

佐農技防606号
平成28年7月20日

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

トビイロウンカの発生予想パターンについて（第2報）

トビイロウンカの発生パターンについては、7月15日付第591号により第1報を発表したところですが、その後、7月16日頃に再び本県への飛来が確認されました。（表1）

については、新たなトビイロウンカの発生予想パターンを作成しましたので、本田で防除する際の参考としてください。（図1）

最新の飛来状況については、佐賀県農業技術防除センターのホームページ（http://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00322082/index.html）における「海外飛来性害虫情報」を参照してください。

記

1. 飛来状況

- (1) 本年のトビイロウンカは、嬉野市の予察灯において6月20日～22日、6月30日～7月3日、7月13～16日に捕獲された。特に、7月16日に主飛来とみられる飛来が認められた（表1）。
- (2) 佐賀市（農業試験研究センター内）の予察灯、ネットトラップでは、本種はこれまでに捕獲されていないが、今後の発生は県内全域とも7月16日の飛来波を中心にみられると考えられる。

2. 防除対策

- (1) **7月16日の飛来波に重点を置き、防除対策を行う。**第1世代及び第2世代の幼虫ふ化揃い期（防除適期）に防除を行い、第3世代については発生に応じて臨機で対応する（図1）。
- (2) **防除適期は、幼虫ふ化揃い期**である。
- (3) 飛来量及び本田での増殖量は地域及び圃場ごとに異なるので、必ず各地域及び圃場ごとの発生状況を確認する。
- (4) 本種の増殖率は極めて高いことから、飛来量が少なくても坪枯れの被害を発生させることがあるため、今後の発生状況に注意する。
- (5) 本種の生態や防除対策の詳細については、「病害虫防除のてびき」や「トビイロウンカの生態と防除に関するQ&A」^注を参照する。
注) 農業技術防除センターのホームページ（http://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00322054/index.html）トピックスに掲載中。

3. 最新の飛来状況について

最新の飛来状況については農業技術防除センターのホームページにおける「海外飛来性害虫情報」を参照する。

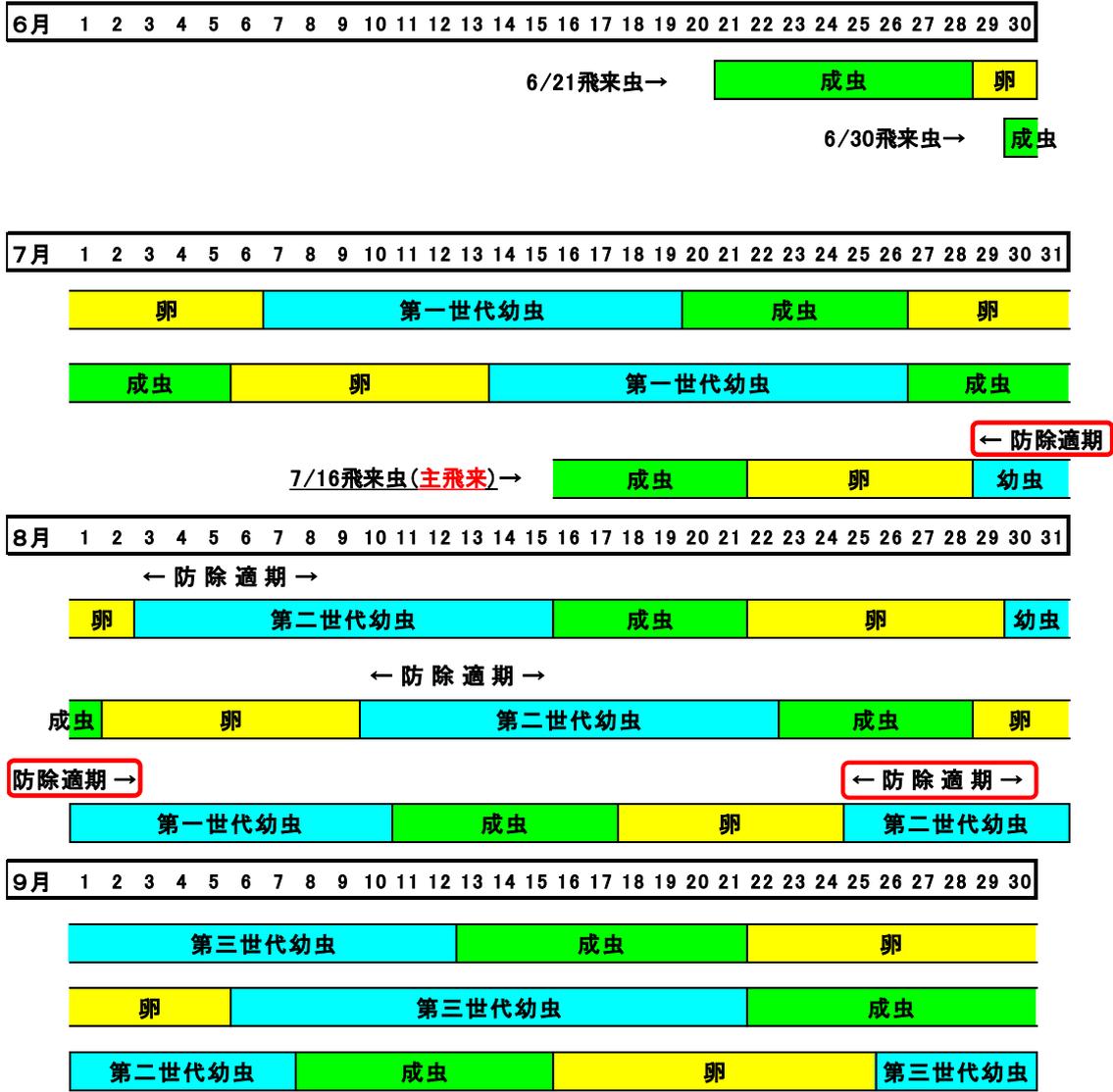
表1 ウンカ類の誘殺状況(平成28年)

月	日	トビイロウンカ			セジロウンカ		
		佐賀市	佐賀市	嬉野市	佐賀市	佐賀市	嬉野市
		ネット トラップ ^o	ライト トラップ ^o	ライト トラップ ^o	ネット トラップ ^o	ライト トラップ ^o	ライト トラップ ^o
6月	1日	0	0	0	0	0	0
	2日	0	0	0	0	0	0
	3日	0	0	0	0	0	0
	4日	0	0	0	0	0	0
	5日	0	0	0	0	0	0
	6日	0	0	0	0	0	0
	7日	0	0	0	0	0	0
	8日	0	0	0	0	0	1
	9日	0	0	0	0	0	0
	10日	0	0	0	0	0	0
	11日	0	0	0	0	0	0
	12日	0	0	0	0	0	0
	13日	0	0	0	0	0	1
	14日	0	0	0	0	0	2
	15日	0	0	0	4	0	2
	16日	0	0	0	5	0	4
	17日	0	0	0	} 2	0	1
	18日	0	0	0		0	74
	19日	0	0	0	3	0	5
	20日	0	0	4	13	0	71
	21日	0	0	0	0	0	20
	22日	0	0	2	3	1	69
	23日	0	0	0	10	0	9
	24日	0	0	0	14	0	24
	25日	0	0	0	2	0	6
	26日	0	0	0	4	0	15
	27日	0	0	0	0	0	13
	28日	0	0	0	0	1	59
	29日	0	0	0	0	0	130
	30日	0	0	1	1	0	35
7月	1日	0	0	0	2	0	2
	2日	0	0	0	1	0	2
	3日	0	0	1	0	0	2
	4日	0	0	0	0	0	2
	5日	0	0	0	0	0	3
	6日	0	0	0	0	0	2
	7日	0	0	0	0	0	3
	8日	0	0	0	0	0	0
	9日	0	0	0	0	0	7
	10日	0	0	0	0	0	0
	11日	0	0	0	0	0	0
	12日	0	0	0	0	0	4
	13日	0	0	9	0	0	34
	14日	0	0	4	0	0	16
	15日	0	0	0	1	0	4
	16日	0	0	22	0	0	151
	17日	0	0	0	0	0	8
	18日	0	0	0	0	0	0

注1)佐賀市のトラップは農業試験研究センター調査。嬉野市のトラップは農業技術防除センター調査。

図1 トビイロウンカの発生予想パターン

(平成28年7月20日、佐賀県農業技術防除センター作成)



(注)

- (1) 6月21日、30日及び7月16日の飛来虫を起点として、有効積算温度と佐賀市川副町(農業試験研究センター内)の日最高気温及び日最低気温(7月19日までは今年のデータ、7月20日以降は平年値)を基に、その後の発生を予測した。
- (2) **防除適期は、幼虫ふ化揃い期である。**
- (3) 飛来量及び本田での増殖量は地域及び圃場ごとに異なるので、必ず各地域及び圃場ごとの発生状況を確認して防除を実施する。

参考：ウンカ類幼虫の見分け方について

	若齢幼虫の体色	中～老齢幼虫の体色	水面での後脚の出し方
セジロウンカ	白っぽい	灰白の斑紋	:真横
トビイロウンカ	白っぽい	薄茶か茶褐色	:真横～やや斜め後ろ
ヒメトビウンカ	黄褐色	淡黄色か薄茶か茶褐色(体側の色が濃い場合あり)	:斜め後ろ